

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

| | | | |
|------------------------------------|---|--|-----------------|
| 【研究課題名】 | パラフィンブロックを用いた乳がん・甲状腺がんの臨床・病理学的解析 | | |
| 1. 研究の目的と方法 | 診断・治療を目的とした検査または手術後の診断に用いられた後の乳がん・甲状腺がん組織（パラフィンブロック）を用いて、乳がん・甲状腺がんの発生・進展に関わるメカニズムを明らかにするとともに、新たな診断法や治療法の開発に関わる基礎的データの取得に役立てたいと考えています。 | | |
| 2. 研究期間 | 倫理委員会承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。 | | |
| 3. 対象となる方等 | 対象となる方：東京慈恵会医科大学附属病院乳腺内分泌外科において2000年1月1日より2021年7月31日までに乳がん・甲状腺がん（再発症例を含む）に対して腫瘍切除術を受けた方 | | |
| 4. 研究に利用する試料・情報について | (1) 試料の種類 | 乳がん・甲状腺がんの診断・治療のために切除あるいは生検された腫瘍および非腫瘍組織パラフィンブロック | |
| | (2) 試料の取得の方法 | 診断が終了した後の、残りの組織の一部をいただきます。 | |
| | (3) 情報の種類 | 診断名、性別、年齢、併存疾患、手術内容、術後合併症、病理学的所見、臨床生理学的検査結果、乳がん・甲状腺がん関連遺伝子変異検査結果、画像検査所見、術後再発の有無、生存期間など | |
| | (4) 情報の取得の方法 | 診療録から診療時のデータを収集します。 | |
| 5. 研究の実施体制 | あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。 | | |
| | (1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者 | 研究機関名 | 東京慈恵会医科大学 病理学講座 |
| | | 氏名 | 下田 将之（しもだ まさゆき） |
| | (2) 当施設の長 | 東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥 | |
| | (3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者 | (1)の研究責任者と同じ | |
| (4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者 | この研究では共同で研究を実施する機関はありません。 | | |

| | |
|----------------------------------|--|
| <p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p> | <p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始日：2021年10月～</p> |
| <p>【問い合わせ先】</p> | <p>機関名：東京慈恵会医科大学 病理学講座 研究代表者：下田 将之（しもだ まさゆき） 電話番号：03-3433-1111（内線：2231） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00</p> |

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。